

～ロシア語通訳協会 学習会～

「北方領土学習会：千島から検証する日ロ領土問題」

日時： 2019年2月23日（土）13:00～15:00

場所： ロシア語通訳協会事務所

講師： 黒岩 幸子 氏

参加費： 会員 2500 円
通信・一般 3500 円
学生特別割引 1500 円

近年、北方領土問題が大きく注目されています。そこで、北方領土について研究されている黒岩幸子先生に、ロシア語通訳者が知っておくべき領土問題の基礎を、千島に視座を置いてお話いただきます。

講演概要：

- ◆ 1930年代に日本軍が千島の軍事化を始めてから、対米戦、対ソ戦を経て、ソ連に占領されるまでのプロセス、次に戦後の千島の状況とそれをめぐる日ソ間の交渉を概観します。
- ◆ 特に、日ロ交渉の基本文書とされる日ソ共同宣言（1956年）とその後に日本で定着した「北方領土」について解説します。
- ◆ 返還される島の数だけに注目が集まっていますが、この学習会では日米ソの公文書や文献を紹介しつつ、領土問題の発端から膠着までを明らかにしたいと思います。

講師略歴：

1957年、佐賀市生まれ。慶応義塾大学文学部哲学科卒、早稲田大学大学院文学部文学研究科修士課程修了。日本航空モスクワ支店、ロシア語通訳・翻訳業を経て1998年より岩手県立大学総合政策学部助手。同大学講師、准教授を経て現在は高等教育推進センター教授。1992～1998年に通訳者として北方領土ビザなし交流に毎年参加。著書に「北方領土の基礎知識」（東洋書店新社）、「千島はだれのものか—先住民・日本人・ロシア人」（東洋書店）など。ロシア語通訳協会前会長。

～お申し込み先～

ロシア語通訳協会事務局

apr@rus-interpreters.jp

TEL：03-3551-4190（平日10：00～15：00）